

2018年度教育研究活動報告用紙(様式9(2018))

氏名	藤田 稔子	職名	准教授	学位	修士(看護学)(神戸市看護大学2005年)
----	-------	----	-----	----	-----------------------

研究分野	研究内容のキーワード
小児看護	感染症(感染症対策、予防接種) 小児ぜんそく

研究課題
<p><b>【現在取り組んでいる研究課題】</b></p> <ul style="list-style-type: none"> <li>子ども達が身体や健康に関心を持つきっかけとなる「絵本」に着目し、発達段階にみた「内容」「(身体や症状を表す)ことば」について調査する。 →現在の国内で入手可能な「むし歯」に関する絵本の内容を調査しまとめ、関連学会で発表した。</li> </ul> <p><b>【継続していきたい研究課題】</b></p> <ul style="list-style-type: none"> <li>感染症対策に関して、乳幼児の身近なものへの一般細菌の付着状況を実験的に調査し、その結果、安全かつ簡易的に実施可能な消毒方法を考察する。</li> <li>慢性疾患、特に気管支喘息を持った幼児が、どのように疾患と向き合い、自己管理をしていくのか、また、スムーズな子ども自身が可能な自己管理方法について考察する。</li> </ul>

担当授業科目
こども学基礎演習(保育科1年 前期・後期) こども学特別演習(保育科2年 前期・後期) 初年次セミナー(保育科1年 前期) 保育内容「健康」(保育科1年 前期) こどもの保健演習(保育科2年 前期) こどもの保健Ⅰ(保育科1年 後期) こどもの保健Ⅱ(保育科2年 後期) こども音楽療育実習(保育科2年 後期) 在宅保育(保育科2年 後期)

授業を行う上で工夫した事項(※ 助手については、実習・演習等の指導を行う上で工夫した事項)
<p>授業科目名【こども学特別演習】</p> <p>今年度も月に1回のペースで井堀市民センターの子育て支援活動に参加しました。今年度の受講生の特性から非常に活発かつ意欲的であったため、学生の間でしかできないような時間をかけた準備を毎回課しました。例えば、「お店屋さんごっこ」では、折り紙等紙類でするところ、敢えて、フェルト等布を使って、個々の素材から選び、1個ずつ丁寧に縫い上げるということをしました。結果、手間をかけて縫うことを厭わなくなり、作業時間も効率よくできるようになりました。今年度の質の高さは、参加者の保護者からもお褒めのことばをいただいています。</p> <p>また、大学祭への取り組みに際しては、セミナーハウスで2泊3日宿泊しながらおこないました。この3日間の学生達の健康管理、安全管理を徹底して配慮いたしました。結果、何事もなく、また、この宿泊が学生達の短大生活の良き思い出になったようです。</p>
<p>授業科目名【初年次セミナー】</p> <p>初めての科目であったため、学生の反応を見ながら手探りで進めていきました。野菜やお花を植えるにあたっては、事前の畑の整備が大変でしたが、学生達にはけがもなく、無事に作業ができたことに安堵しています。特に大雨が降ったあと、温室のガラスが畑の中にも入ってきており、学生達が畑に来る前に撤去する等最大限の安全管理に配慮しました。畑の土が肥えていたこともあり、どの野菜も立派に育ち、皆でいただくことができました。</p>

<p>授業科目名【こども音楽療育実習】</p> <p>今年度は、昨年度のよかったこと・反省点を活かし、保育所においても、特別支援学校においても、受講生全員で「クリスマスコンサート」を企画運営することで、本科目の目的目標を達成できました。</p> <p>学生の自主性を促し、達成感を味わえるように、企画段階から学生達の「やりたいこと」を実現できるよう随所にさりげなく助言や実際に実践したりしながら学生達がプログラムの内容を決めるように仕向けていきました。</p>
<p>授業科目名【在宅保育】</p> <p>今年度も産後ケアを中心に可能な限り実技を取り入れ授業を展開していきました。今年度は、昨年度あまり時間を費やすことが出来なかった、病児保育の訪問型について十分な時間をとることができました。医療保育で活躍している卒業生の協力も得て、現場の写真をたくさん用いることができました。また、今から増える医療的ケアのこどもの理解も深めてもらうよう講義内容に含めました。</p>

学 会 に お け る 活 動		
所属学会等の名称	役職名等 (任期)	加入時期
日本小児保健学会		2000年4月～現在に至る
日本小児看護学会		2005年4月～現在に至る
日本保育所保健協会		2009年4月～現在に至る
日本学校保健学会		2009年4月～現在に至る
日本医療保育学会		2010年4月～現在に至る
日本環境感染学会		2010年4月～現在に至る

2018年度 研究業績等に関する事項				
著書、学術論文等の名称	単著・共著の別	発行又は発表の年月	発行所、発表雑誌等又は発表学会等の名称	概要
(著書) なし				
(学術論文) なし				
(翻訳) なし				
(学会発表) 乳幼児のむし歯予防対策で用いたい「絵本」	単	2018.7.21	日本小児看護学会第28回学術集会	国内で出版され、入手可能な歯科衛生に関連する「絵本」99冊の内容を整理分類し、発達段階に応じた「絵本」の選び方や使い方を考察した。
				教育研究業績 総数 (2019.4.16現在) 著書 3 (単0 共3) 学術論文 3 (単1 共2) 学会発表 12 (単2 共10) その他 8 (単0 共8)

外部資金 (科学研究費補助金等) 導入状況 (本学共同研究費を含む)			
(1) 共同研究			
研究題目	交付団体	研究者 ○代表者 ( ) 内は学外者	交付決定額 (単位:円)

なし			
----	--	--	--

外部資金（科学研究費補助金等）導入状況（本学共同研究費を含む）			
(2) 個人研究			
研究題目	交付団体	交付決定額 (単位：円)	備考
なし			

社会における活動等		
団体・委員会等の名称 (内容)	役職名等	任期等
北九州市開発審査会 保育士会キャリアアップ研修会	委員 講師	2013年11月～現在に至る 2018年11月15日

学内における活動等（役職、委員、学生支援など）	
<ul style="list-style-type: none"> <li>・委員会 <ul style="list-style-type: none"> <li>倫理委員会 副委員長 2010年4月1日～現在に至る</li> <li>就職委員会 副委員長 2016年4月1日～現在に至る</li> <li>FD委員会 2018年4月1日～現在に至る</li> </ul> </li> <li>・S.D.C顧問</li> <li>・アドバイザー関連 <ul style="list-style-type: none"> <li>保育科1年ゼミ アドバイザー</li> <li>保育科2年ゼミ アドバイザー</li> </ul> </li> <li>・学生募集関連 <ul style="list-style-type: none"> <li>併設校、高大連携講座 2018年6月11日</li> <li>ひびき高等学校 模擬授業 2018年6月22日</li> <li>八幡南高等学校 模擬授業 2018年6月28日</li> <li>下関商業高等学校 模擬授業 2018年7月12日</li> <li>メディアドームで開催された進路ガイダンス 2018年7月26日</li> <li>門司大翔館高等学校 進路ガイダンス 2018年7月27日</li> <li>北九州市立高等学校 高校訪問 2019年2月12日</li> <li>折尾愛真高等学校 高校訪問 2019年2月19日</li> <li>九州国際大学附属高等学校 高校訪問 2019年2月22日</li> </ul> </li> <li>・附属シオン山幼稚園 <ul style="list-style-type: none"> <li>運動会救護担当 2018年10月8日</li> </ul> </li> <li>・地域貢献 <ul style="list-style-type: none"> <li>井堀市民センター「いきいきチャレンジキッズ」の開催 2018年12月15日</li> <li>「音楽会」の開催 2018年11月24日</li> <li>「だいすき にっぼん」 2018年6月30日</li> <li style="padding-left: 40px;">8月21日</li> <li style="padding-left: 40px;">11月3日</li> <li style="padding-left: 40px;">12月22日</li> <li style="padding-left: 40px;">番外編 2018年8月24・25日</li> </ul> </li> <li>・卒業生支援 <ul style="list-style-type: none"> <li>医療保育専門士取得のための最終論文指導者 2017年9月～ (2018年度 医療保育専門士 取得)</li> <li>現在、学会発表(2019.6.22-23開催「日本医療保育学会」)のため所属病院より協力依頼あり、支援中</li> </ul> </li> </ul>	

